

第 1 学年松組 算数科略案

指導者 佐々木 由佳子

1. 日 時 7 月 13 日 (木) 2 校時 (9 : 20 ~ 10 : 05)
2. 単元名 のこりは いくつ ちがいは いくつ (11 / 11)
3. ねらい ○問題作りによる式の読みを通して, 減法の意味を深める。
4. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
9 :20	1. 教科書 48 ページの絵を見て, どんな場面か話し合う。	・話し合いから, 引き算に関係ある場面や数を把握する。	・教室の前で児童を観察。	
9 :30	2. キャラクターの問題から作問の約束を確認する。	・大事な言葉を提示し確認する。		
	3. $7 - 2$ の式になる問題を一緒に作る。	・7 のもの, 2 のものは何か確かめる。		
9 :45	4. $7 - 2$ の式になる問題を作る。 作った問題を発表する。	・文ができない児童には穴埋めプリントを用意する。	・のこりはいくつの問題場面の絵を提示する。 ・ちがいはいくつの問題場面の絵を提示する。	
10:00	6. 学習を振り返る。	☆ひき算の式になる問題文を作ることができる。 (ノート・観察)	・児童の作った問題を評価する。	